

経営比較分析表（平成30年度決算）

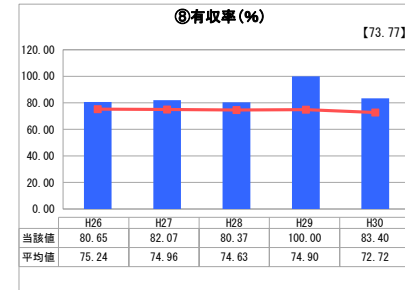
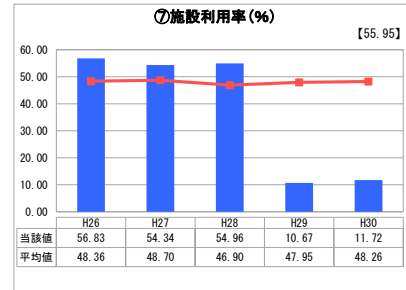
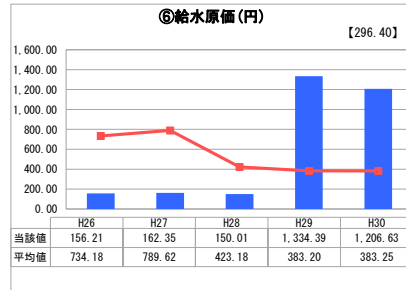
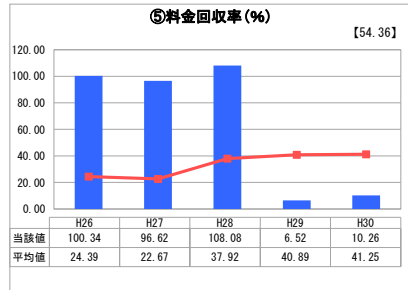
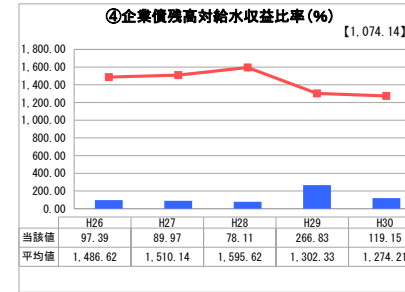
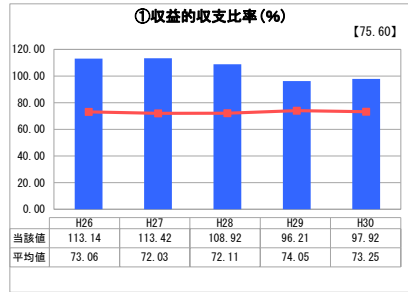
大分県 玖珠町

業種名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	3.02	3,996	

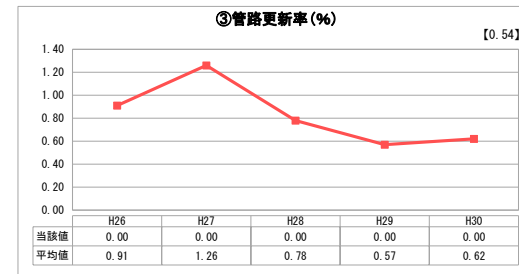
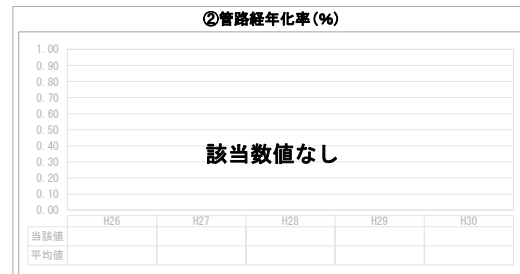
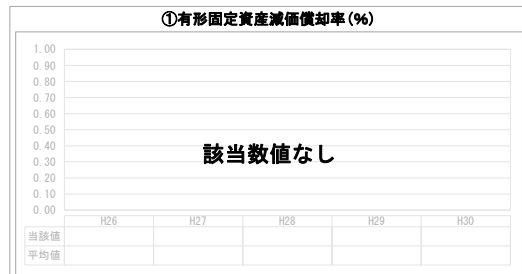
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,304	286.51	53.42
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
458	1.00	458.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[] 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成29年4月に簡易水道事業における営業収益97%を占める北山田簡易水道を上水道と統合しました。そのため、平成29年度数値より各項目とも、大幅な増減が生じています。平成30年度においては、綾垣簡易水道事業給水開始に伴う営業収益の増により、料金回収率が若干上昇したものの、低水準のままであり、適切な料金収入が確保することは困難な状況です。また、給水原価においても、1206.63円と前年度に引き続き、高い数値となりました。

2. 老朽化の状況について

管路更新率は、現在0.00%です。計画的な管路更新を行います。

全体総括

統合可能な、簡易水道を上水道と統合を行いました。今後、給水人口増加が見込まれる綾垣簡易水道以外の簡易水道については、給水人口が100人未満であり、人口増加も見込めません。これらの簡易水道においては、給水施設への移行を実施します。綾垣簡易水道においては、令和2年度に経営戦略を策定し、持続性のある事業経営を目指します。